



Word2007 「変更履歴」機能のガイド

Word2007 「変更履歴」機能のガイド	1
このガイドについて	2
なぜ「変更履歴」機能を使うのか	2
「コメント」機能使用の利点	2
校閲パネルの表示	2
文書とすべての変更箇所の閲覧	3
吹き出しを表示してコメントを見る	3
または、吹き出しの代わりに「変更履歴ウインドウ」を使用する	4
変更の承諾、または変更を元に戻す	5
CHECK,TUTOR,IDEA コメントの削除	7
「変更履歴」機能の ON/OFF	7
変更箇所の表示スタイルの変更	8

このガイドについて

なぜ「変更履歴」機能を使うのか

Uni-edit では、すべての校閲に関して、Microsoft Word の「変更履歴」機能を使用いたします。「変更履歴」機能を使用するメリットとして、以下の点が挙げられます。

- 校閲者が何をどう修正したのかをはっきりと確認できます
- お客様ご自身が、各変更箇所について、変更を承諾するか元に戻すかを選ぶことができます。

「コメント」機能使用の利点

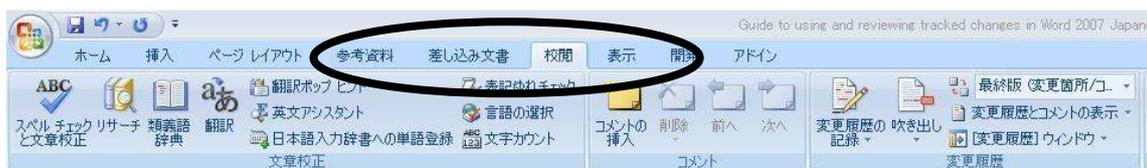
「コメント」機能のメリットとして、以下の点が挙げられます。

- 校閲者のコメントが、お客様の原稿の本文とは別の部分に表示されるため、見やすく、混乱することがありません。
- 原稿のどの部分に対するコメントなのかが一目でわかります。

このガイドでは、Uni-edit が「変更履歴」機能を使って修正した箇所と、挿入したコメントを、Microsoft Word の「校閲」機能を使って確認する方法を解説いたします。

校閲パネルの表示

リボンから「校閲」パネルを選択します。必要なボタンはすべて「校閲」パネル内に表示されています。



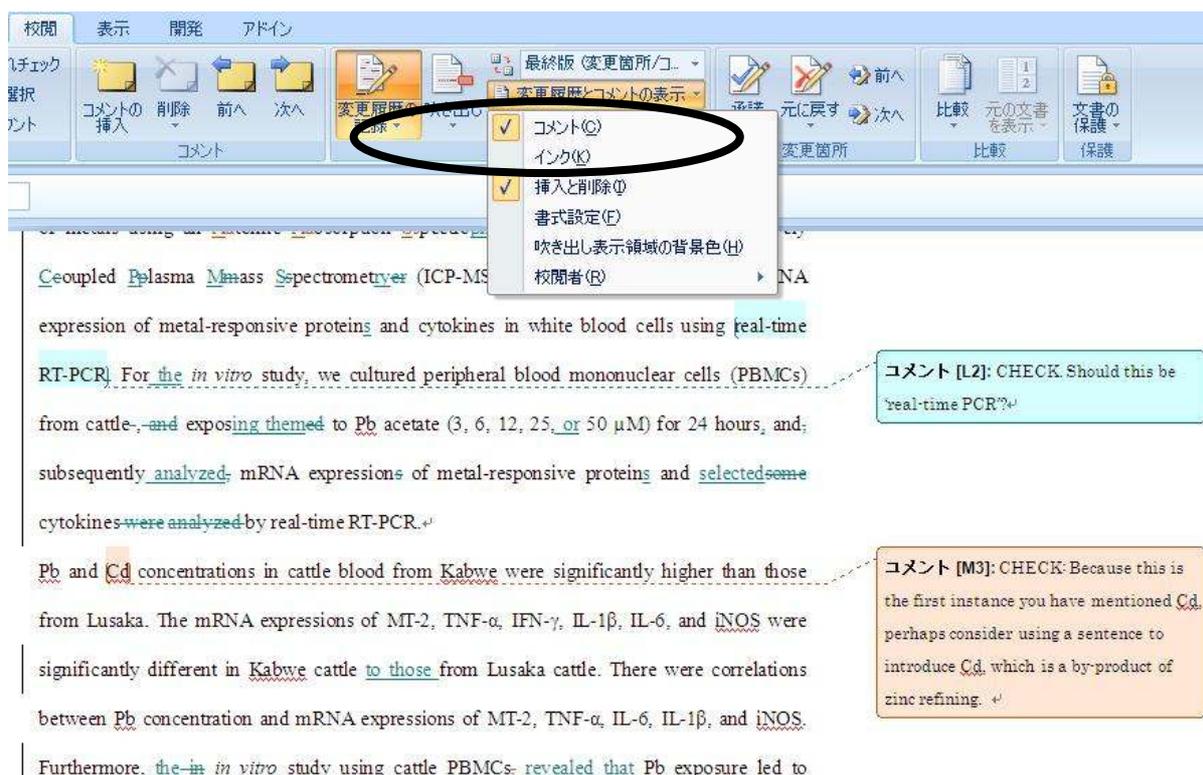
文書とすべての変更箇所の閲覧

「最終版 (変更箇所/コメントの表示)」を選び、すべての変更箇所が表示されるようにします。



吹き出しを表示してコメントを見る

「変更履歴とコメントの表示」メニューより、「コメント」をチェックする/チェックを外すことにより、画面右側にコメントを表示/隠すことができます。



または、吹き出しの代わりに「変更履歴ウィンドウ」を使用する

コメントが長い場合、「変更履歴ウィンドウ」がより実用的です。「変更履歴ウィンドウ」ボタンをクリックすると、変更履歴ウィンドウが表示されます。縦長表示あるいは横長表示が選べます。

概要: 768 個の変更箇所
 挿入された箇所: 403 削除された箇所: 307 移動された箇所: 0 書式が変更された箇所: 0 コメント: 58

コメント [L33]	LJC	2011/08/02
CHECK. Which animals are these data from or are these figures the same for both areas?*		
挿入	LJC	2011/07/30
between*		
削除	LJC	2011/07/30
among*		

変更履歴ウィンドウをご覧になる際、書式設定の変更や挿入箇所、削除箇所の表示をご希望でない場合は、「変更履歴とコメントの表示」メニューより、それぞれチェックを外していただくと、変更履歴ウィンドウにはコメントのみ表示されるようになります。

概要: 58 個の変更箇所 (フリタ後) A X
 挿入された箇所: 0 削除された箇所: 0 移動された箇所: 0 書式が変更された箇所: 0 コメント: 58

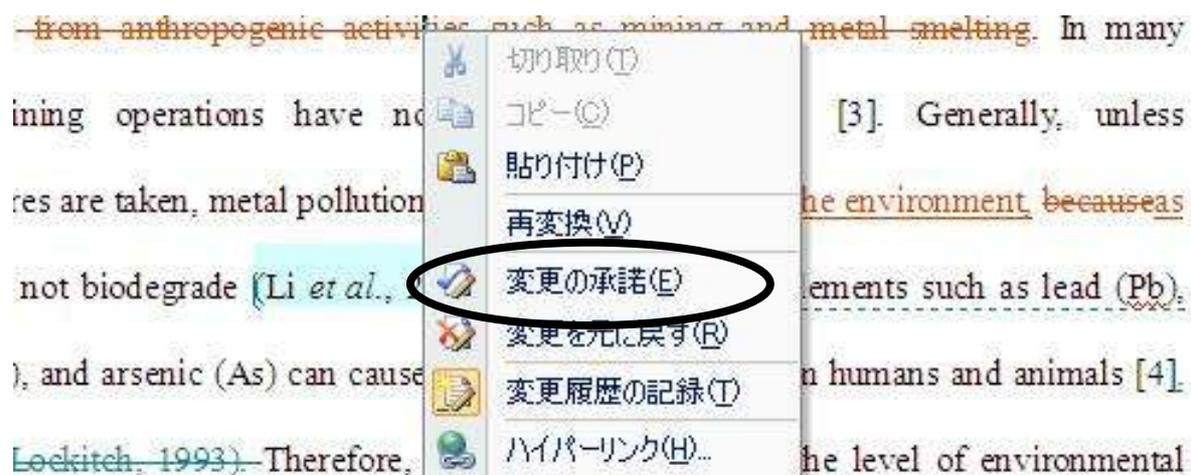
コメント [L8]	LJC	2011/08/02
CHECK. References need to be in a consistent format. Your preferred journal uses the format [k].*		
コメント [L9]	LJC	2011/08/02
CHECK. Is this in humans? Also, the word 'could' suggests some doubt. Is this an extrapolation of results from a sample group? It may be useful to include a sentence summarizing this particular study for clarity.*		
コメント [L10]	LJC	2011/08/02
CHECK. References need to be in a consistent format. Your preferred journal uses the format [k].*		
コメント [L11]	LJC	2011/08/02
CHECK. Consider removing this phrase. You go on to discuss aquatic wildlife and various animals both domestic and wild so this phrase is unnecessarily limiting.*		
コメント [L12]	LJC	2011/08/02
CHECK. References need to be in a consistent format. Your preferred journal uses the format [k].*		

変更の承諾、または変更を元に戻す

変更を承諾する/元に戻すには3つの方法があります。(1) 1か所ずつ変更を承諾する/元に戻す (2) 複数の文について、まとめて変更を承諾する/元に戻す (3) 文書全体について変更を承諾する/元に戻す

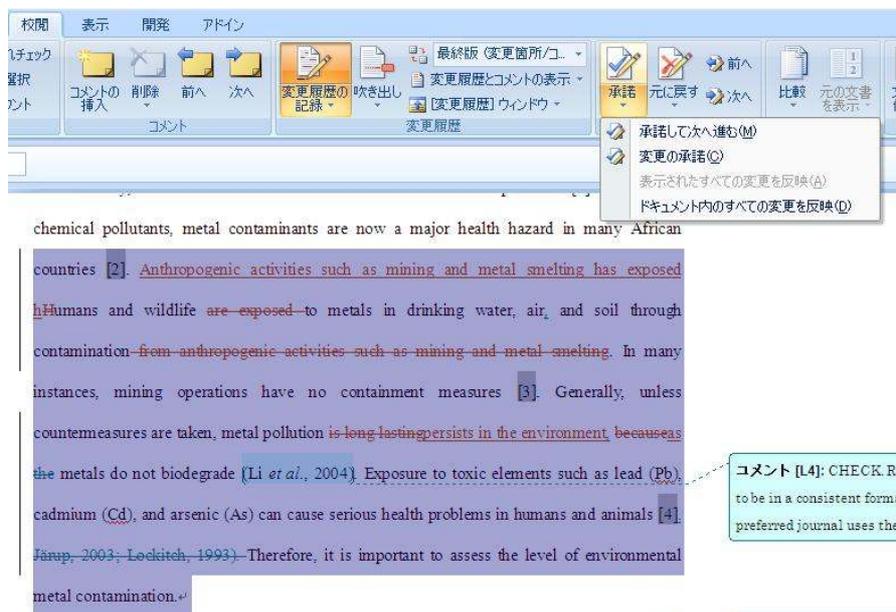
(1) 1か所ずつ変更を承諾する/元に戻す

変更箇所にもウカーソルを合わせ、校閲ツールバーの「承諾」ボタンをクリックします。マウスを右クリックすることによって変更を承諾することも可能です。



(2) 複数の文について、まとめて変更を承諾する/元に戻す

複数の文をまとめて選択し、承諾ボタンをクリックしますと、選択された箇所のすべての変更が承諾されます。承諾ボタンを何度かクリックしなければならない場合があります。



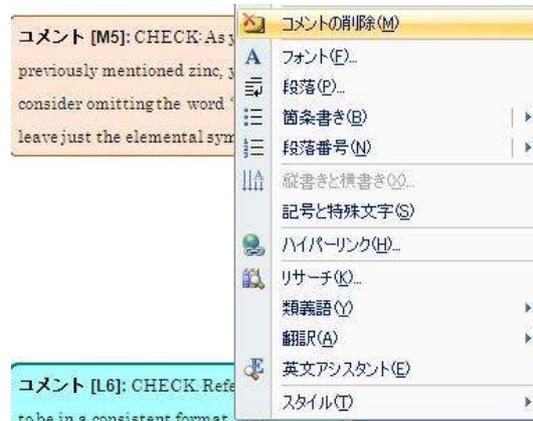
(3) 文書全体について変更を承諾する/元に戻す

文書全体のすべての変更を一度に承諾することも可能です。



CHECK,TUTOR,IDEA コメントの削除

コメントを削除するには、コメントにマウスカーソルを合わせ、右クリックすると表示されるメニューから「コメントの削除 (M)」をクリックしてください。



下図の削除ボタンを押すことによってコメントを削除することも可能です。文書内のすべてのコメントを削除することも可能です。



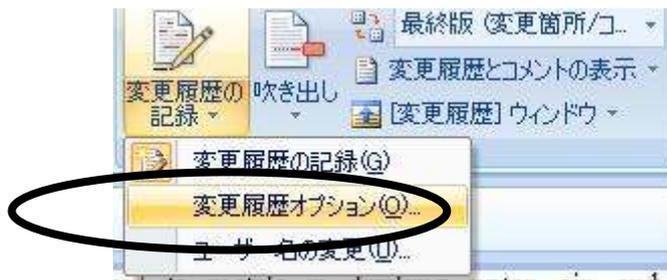
「変更履歴」機能の ON/OFF

ほとんどの場合、お客様は原稿に更なる変更を加えられることでしょう。これらの新しい変更について、履歴を記録されたいとお考えの場合、「変更履歴」機能を ON にしてください。この機能は、お客様が、新しい変更箇所を教授、同僚の方や Uni-edit の校閲者に示される場合に役立ちます。これらの変更は後に承諾することができます。新しい変更について、履歴の記録を希望されない場合は、「変更履歴の記録」ボタンをクリックし、「変更履歴」機能を OFF にしてください。

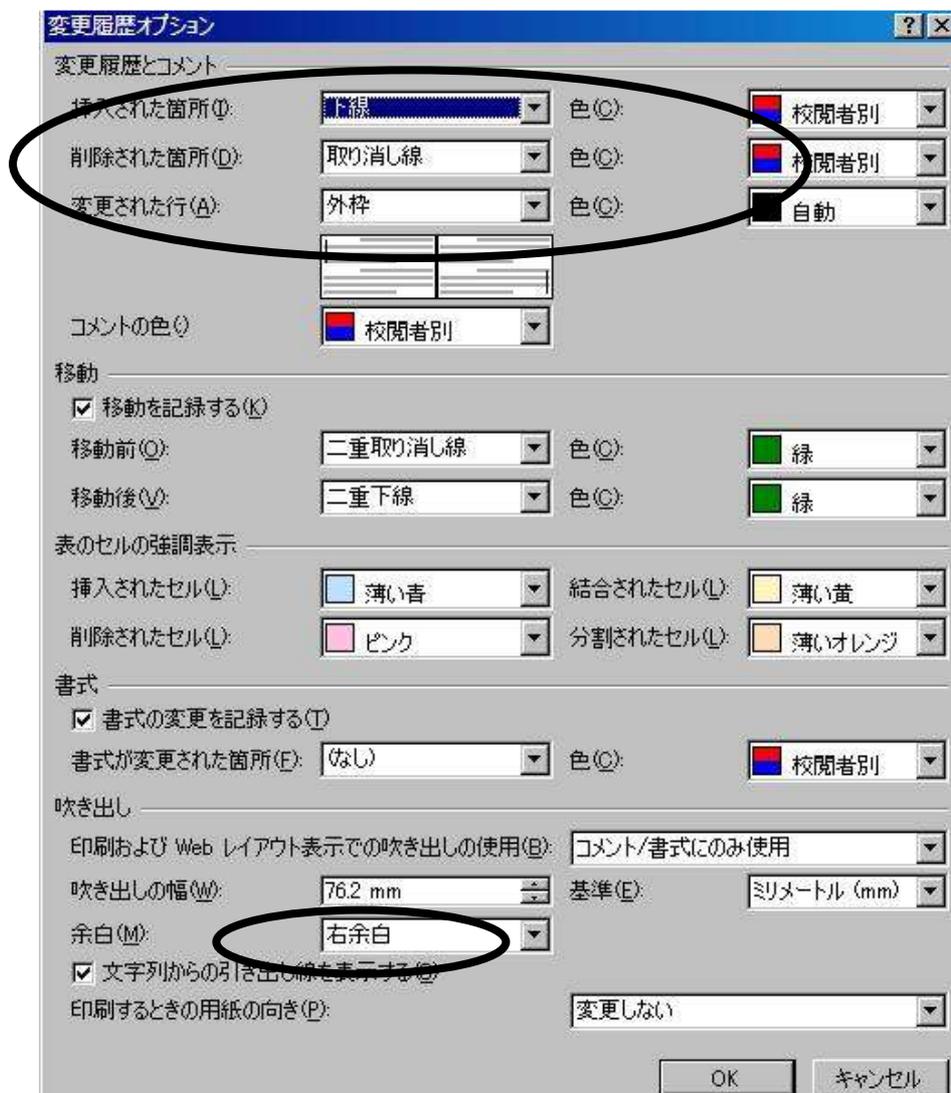


変更箇所の表示スタイルの変更

「変更履歴の記録」をクリックし、「変更履歴オプション」を選択します。



ここでは、変更箇所の表示スタイルを変更することができます。吹き出しのサイズ変更はとても役に立ちます。



(了)